

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立羽島北高等学校		
実 施 期 間	平成26年11月4日（火）・10日（月）		
実 施 概 要	① 授業公開日 ② 保護者対象進路説明会 ③ 芸術鑑賞		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	229 人	計 229 人
	地 域 関 係 者	0 人	
実 施 状 況	① 授業公開日 11月4日（火）に実施。 第5限～第6限を授業公開とした。 ・ 参加依頼対象者 保護者、地域の方々（HPやメール配信等で広報） 学校評議員、岐阜地区各中学校 ・ 備考 参加者にアンケートを依頼し、今後の公開の計画の参考とした。		
	② 保護者対象進路講演会＜全学年＞ 11月4日（火）の放課後に実施。 演題：「進路実現に向けて今始めること」 ・ 講師：奥本 真司 氏（河合塾） ・ 参加依頼対象者 保護者、地域の方々（HPやメール配信等で広報）		
	③ 芸術鑑賞 11月10日（月） 羽島市文化センターにて実施。 演劇鑑賞 劇団 シアター青芸 「THE WINDS OF GOD」 ・ 参加依頼対象者 生徒、保護者、学校評議員、岐阜地区各中学校、 地域の方々（HPやパンフレットで広報）		
	※授業公開日とあわせて、学校の年間計画の一部として、11月4日（火）から11月14日（金）を今年度2回目の授業公開期間とし、教員間の授業公開及び授業研究を進めた。		

成果及び課題	<p>1 成果</p> <p>全学年の保護者対象の進路説明会を同時開催し、少しでも多くの方に授業公開に出席していただけるように計画した。進路講演会のテーマが今日的であったため、多くの出席者を得た。来年度も、より多くの方に参加していただけるような方策を考えていきたい。特に、公開された授業に対しては、良い評価のみならず、ご批判から提言まで、今後本校が考えるべき数多くの貴重なご意見を頂戴した。</p> <p>以下は、授業公開に対するアンケートの結果の一部である。</p> <p>(1) 1年生保護者</p> <ul style="list-style-type: none">・楽しそうに授業が進められて、威圧感のある授業より学習意欲が沸くと思われた。・子ども達の私語がほとんどなく、授業に集中していた。・一人ひとりが楽しく授業に参加している姿があった。・ほとんどの生徒が真面目に授業に取り組んでいたのが感心した。・生徒が主体的に進める授業で、大変興味深く参観させていただきました。自分で説明できて初めて理解度が分かると聞きます。これからも願います。 <p>(2) 2年生保護者</p> <ul style="list-style-type: none">・授業を真剣に聴いていて良かった。・見学者が少なくて教室に入りづらかった。・部活動も大事ですが、授業中に寝ている生徒がいるのはクラスの雰囲気悪くし、一生懸命やっている生徒が可愛そう。・保護者が教室内で授業を参観できるように椅子を後ろに並べて欲しい。・(授業見学ではなく) 学年集会等ならば参加できると思う。 <p>(3) 3年生保護者</p> <ul style="list-style-type: none">・皆静かに授業を受けていた。・教室が狭く中に入れなかったのが残念。・机の上に他教科の教科書が置いてあった。ロッカーなどの設置を希望。・体育(特にプール)の後や午後の授業では寝ている子がいるそうなので、(昼休みなどに)睡眠の時間が取れると学習効果も上がるのでは。・進学に対し力を入れて欲しい。推薦が多いとクラスの雰囲気が悪くなりやすい。全員が国公立を目指すような学校に。 <p>2 課題</p> <p>(1) 特に授業面に寄せられた客観的な意見に対して真摯に検討し、授業力向上につながることを課題である。また、生徒が授業中寝てしまうことや机上の整理等の指摘に対しては、すぐにでも対処していこうと考えている。</p> <p>(2) 進路講演会のテーマを、保護者の関心の高いものに設定することの大切さを改めて考えさせられた。今後も、ニーズにあった良質なテーマを設定していくことが、大きな課題のひとつである。</p> <p>(3) 昨今の社会情勢などを考慮し、同様の行事を精選し、日程を一本化した。これは、保護者の負担を少なくすることにより、より多くの参加者を得ることを目的としたからである。次年度は、この方針は継承しながら、今年度よりも多くの参加者を得るための方法を検討する必要がある。</p>
--------	---